

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
防衛庁長官
防衛施設庁長官

あて

広島市議会議長名

在日米軍再編に伴う、米海軍厚木基地機能の岩国移転に反対する意見書案

米軍再編の動きが世界規模で進められており、その一環として日本においても米海軍厚木基地に駐留する空母艦載機部隊と同部隊による夜間離着陸訓練（NLP）を米海兵隊岩国基地に移転するとの方針が大きく報道されました。

この在日米軍の再編による岩国基地機能の強化は、平和を願う広島市民にとっても重大な問題であり到底受け入れられるものではありません。

現在、周辺自治体に存在する米軍基地や弾薬庫に隣接しており、これらと連動する岩国基地の機能強化が進めば平穏な市民生活に与える影響は大であり看過できません。

本市は人類史上初めての被爆の悲劇を乗り越えて、恒久平和の実現をまちづくりの根幹としており、新たな不安を強いる基地機能の移転を容認することはできません。

よって、国会及び政府におかれては、本市議会の意向を尊重され、米海軍厚木基地機能の岩国移転を行わないよう強く要請します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出いたします。